

# EDION REPORT



## 第22期 報告書

2022年4月1日～2023年3月31日

株式会社 エディオン (証券コード: 2730)

代表取締役会長兼社長執行役員

久保 允誉

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。さて、この度「第22期 報告書」を作成いたしましたので、ご高覧くださいますようお願い申し上げます。

### 2022年度の業績について

2022年度は、世界情勢の影響による原材料・エネルギー価格高騰での物価上昇や急速な為替変動の影響など、依然として先行き不透明な状況が続いておりますが、新型コロナウイルス感染症による行動制限が段階的に緩和されたことなどから、社会活動の正常化と民間消費の回復が緩やかに進んでおります。

このような状況を受けて、当企業グループにおきましては、前年に比べて、売上が伸びました。

商品別につきましては、エアコンなどの季節家電商品が、6月下旬から7月上旬にかけての記録的な高温や12月下旬に寒さが厳しくなったことなどから好調に推移いたしました。

その他、リフォームなどの住宅設備やゲーム・玩具は、商品供給状況が安定したことより売上が伸びました。

当社は2022年4月に株式会社ニトリホールディングスとの資本業務提携契約を締結し、エディオングループ直営店舗全店(エディオン・100満ポルト)でニトリの一部の家具・インテリア商品の取り扱いを開始するなど、両グループの経営資源やノウハウを相互活用し、両グループの事業拡大を図ってまいります。

サステナビリティ経営に関する取り組みといたしましては、2022年6月に「サステナビリティ推進委員会」を設置いたしました。気候変動を主要なテーマとし様々な社会環境問題解決に向けて積極的に取り組む体制作りを推進しております。2022年9月に「エディオン高針原店」においてCO<sub>2</sub>排出量削減の一環としてPPAモデルによる太陽光発電設備を導入したほか、「全店一斉クリーン活動」や各地域の「森林保全活動」など、自然環境の保全とともに循環型社会や脱炭素社会の実現に向けた活動に取り組むことで、豊かで潤いのある社会環境の創造を目指してまいります。

以上の結果、2022年度の売上高は、7,205億84百万円(前期比 101.0%)となりました。営業利益は191億86百万円(前期比 102.1%)、経常利益は192億48百万円(前期比 89.2%)、親会社株主に帰属する当期純利益は113億93百万円(前期比 86.9%)となりました。

### 2023年度の見通しについて

今後の見通しとして、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが2類相当から5類に移行されたことで経済活動が一層活発になり、海外からの観光客の増加やそれに伴うインバウンド需要の復活も期待されております。一方、世界情勢の影響によるエネルギー価格・原料価格の高騰による影響等、この先しばらくは経済環境が不透明な状況が続くと予想されます。

家電小売業界におきましても、サプライチェーンの停滞による商品供給の悪化やエネルギー価格高騰による水道光熱費や物流コストの上昇などにより、売上や利益に影響がある可能性はあります。しかしながら、家電市場には買い替えを中心とした需要が潜在的にあると考えられ、上記の事態が収束した後は売上や利益が回復することを見込んでおります。

2023年4月には「エディオンなるべーく鳴海店(愛知県)」、「エディオンイオン守山店(愛知県)」の2店舗を新設オープン、「エディオン人吉レック店(熊本県)」、「エディオンビバシティ彦根店(滋賀県)」、「エディオンららぽーと甲子園店(兵庫県)」の3店舗を移転オープンし、2023年度中には合計15店舗程度の出店を計画しております。

また、既存店におきましては、省エネ家電の推進やオリジナル家電の開発を通じてお客様のニーズに合わせた柔軟な提案を行うとともに、全国物流網の拡大や修理受付体制・ELS工事の強化を図ってまいります。

以上により、2023年度の業績予想につきましては、売上高7,450億円(前期比 103.4%)、営業利益195億円(前期比 101.6%)、経常利益195億円(前期比 101.3%)、親会社株主に帰属する当期純利益は115億円(前期比 100.9%)を見込んでおります。

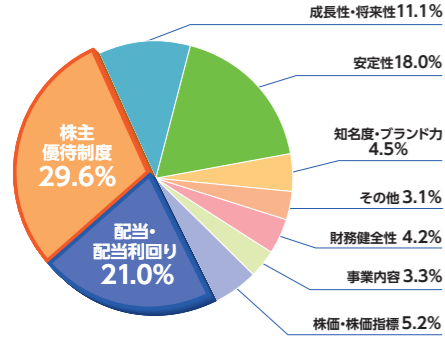
引き続き、お客様の生活が便利で豊かになるようサポートを行い、売上・利益の拡大を図るとともに、サステナビリティ経営を強化し、社会課題の解決とあわせて、事業の持続的な成長と企業価値の向上に取り組んでまいります。

## TOPICS 5 株主様アンケート結果のご報告

当社は、株主の皆様のご意見を伺うため、昨年11月にアンケートを実施させていただきました。アンケートでは株主の皆様から多くのご意見を頂戴し、心よりお礼申し上げます。紙面上の都合上、一部ではございますが、アンケート結果をご報告させていただきます。

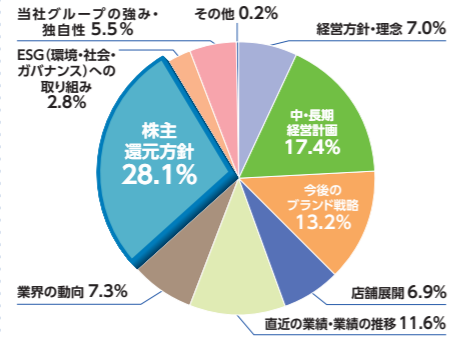
・アンケート調査方法：WEB調査  
・対象：当社株主様  
・実施期間：2022年11月30日～12月28日  
・回答者数：6,699名

### ●株主取得に重視した理由をお聞かせください。



「株主優待制度」と「配当・配当利回り」の良さを重視される方で、全体の約半数を占めている結果となっています。

### ●当社に関してもっと知りたい情報をお聞かせください。



「株主還元方針」について、もっと知りたい株主様が全体の約3割いらっしゃる結果となっています。

### ●株主優待に関する株主様からのお声(一部抜粋)

株主優待カードの使い勝手がとても良く、特にオンラインで使えるのが嬉しい。他社の優待に比べて圧倒的に使いやすいです。(40代 会社員 女性)

家電以外のシャンプーやボディソープを購入しています。非常に使える優待だと思っていますので、知人にも勧めています。(60代 自営業 男性)

使いやすくなった優待で子供のおもちゃを買うのが楽しみです。タイミングを見て買い増したいです。(40代 主婦 女性)

株主の皆様より、さまざまなご意見を頂いております。今後も株主様のご意見をご参考にし、積極的な事業活動に努めてまいります。

### 株主優待 当社では多くの皆様に株主となっていただきたく、「株主優待制度」を設け、エディオングループでのお買い物にご利用いただける株主様ご優待ギフトカードを贈呈しております。



株主優待制度 概要	
対象者	毎年3月31日現在の株主名簿に登録された、1単元(100株)以上ご所有の株主様 ※長期保有の対象となる株主様は、同一株主番号で2回、3月31日現在の株主名簿に登録された1単元(100株)以上ご所有の株主様
有効期限	2024年6月30日まで(1年間)
ご利用可能店舗	エディオン、100満ポルトの店舗(フランチャイズ店舗を含む)、および「エディオンネットショップ」(https://www.edion.com/)

所有株数	優待金額	長期保有加算
100～499株	ギフトカード 3,000円分	1,000円分
500～999株	ギフトカード 10,000円分	
1,000～1,999株	ギフトカード 15,000円分	2,000円分
2,000～4,999株	ギフトカード 20,000円分	
5,000～9,999株	ギフトカード 25,000円分	
10,000株以上	ギフトカード 50,000円分	

株主様ご優待ギフトカードは、6月中旬頃発送予定の株主総会招集通知のご案内に同封してお届けいたします。

### ●1株当たり配当額と配当性向

	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度(予想)
中間配当	18.00	20.00	22.00	22.00	22.00
期末配当	16.00	26.00	22.00	22.00	(予想) 22.00
年間配当	34.00	46.00	44.00	44.00	(予想) 44.00
配当性向(連結)	33.6%	29.6%	35.1%	39.2%	37.7%

### ●会社概況 (2023年3月31日現在)

会社名	株式会社エディオン	本店所在地	広島市中区紙屋町二丁目1番18号
事業内容	家庭電化商品等の販売	本社事務所	大阪市北区中之島二丁目3番33号
設立日	2002年3月29日	上場取引所	東京証券取引所 プライム市場
資本金	119億40百万円	正社員数	8,087名(単体)、9,258名(連結)

### ●主な子会社・関連会社 (2023年3月31日現在)

株式会社サンキュー	【家庭電化商品等の販売】
フォレスト株式会社	【文具・事務用品、オフィス用品、日用品等の通信販売】
フォレスト酒販株式会社	【酒類等の販売】
株式会社EDIONクロスベンチャーズ	【ITシステムの運営及び開発】
株式会社エディオンハウスシステム	【太陽光発電システムの販売・工事、住宅リフォーム等】
株式会社ジェイトップ	【フリーペーパーや求人誌、その他雑誌等の一般貨物の配送】
株式会社イー・アール・ジャパン	【リユース事業及びリサイクル事業】
株式会社e-ロジ	【貨物運送業、倉庫管理業等】
株式会社プライムステーション	【企画・印刷事業】
夢見る株式会社	【プログラミング教室等の運営】
株式会社EdBank	【プログラミング教室等の運営】
株式会社サンフレッチェ広島*	【プロサッカーチーム】

\*持分法適用関連会社

### ●株主メモ

決算日	毎年3月31日
株主名簿管理人/特別口座の口座管理機関	三菱UFJ信託銀行株式会社 東京都千代田区丸の内一丁目4番5号
株式に関するお問い合わせ先	三菱UFJ信託銀行株式会社 証券代行部 大阪市中央区伏見町三丁目6番3号 電話番号：0120-094-777(通話料無料) https://www.tr.mufg.jp/daikou/
ホームページ	

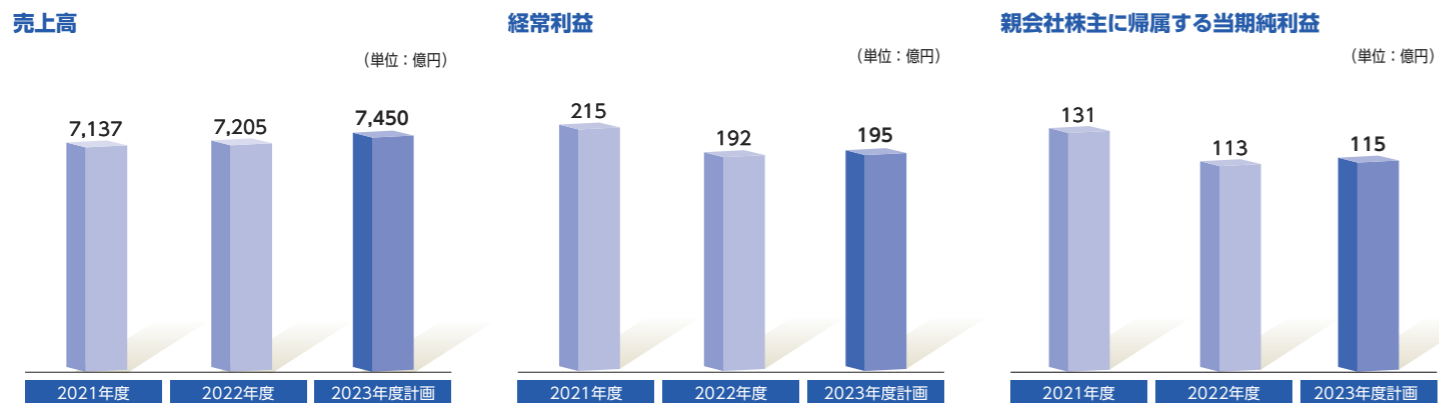
### ●取締役・監査役 (2023年6月29日現在)

■取締役	
代表取締役会長兼社長執行役員	久保 允誉
取締役副社長執行役員	山崎 徳雄
取締役副社長執行役員	金子 悟士
取締役専務執行役員	高橋 浩三
取締役専務執行役員	淨弘 晴義
取締役上席執行役員	石田 垂紀
社外取締役	石橋 省三
社外取締役	高木 施文
社外取締役	眞弓 奈穂子
社外取締役	福島 淑彦
社外取締役	森 忠嗣
社外取締役	坂井 義清
■監査役	
常勤監査役	山田 富士雄
社外監査役	福田 有希
社外監査役	沖中 隆志





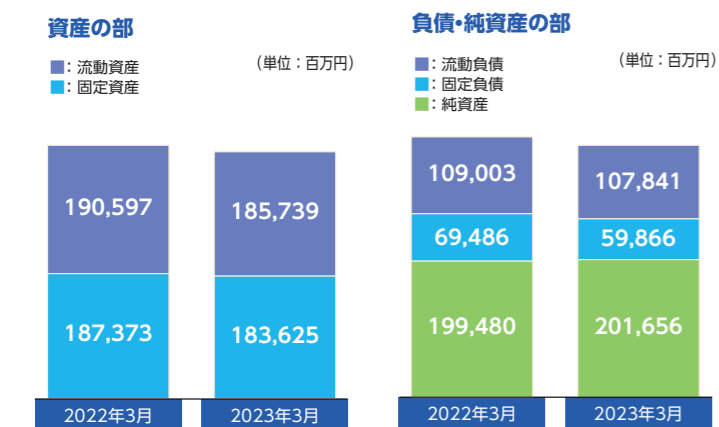
●財務ハイライト



●連結損益計算書

	2021年度	売上高比	2022年度	売上高比	前年比
売上高	713,768	100.0%	720,584	100.0%	101.0%
売上総利益	209,681	29.4%	210,876	29.3%	100.6%
販売費及び一般管理費	190,884	26.7%	191,690	26.6%	100.4%
営業利益	18,796	2.6%	19,186	2.7%	102.1%
経常利益	21,589	3.0%	19,248	2.7%	89.2%
親会社株主に帰属する当期純利益	13,109	1.8%	11,393	1.6%	86.9%

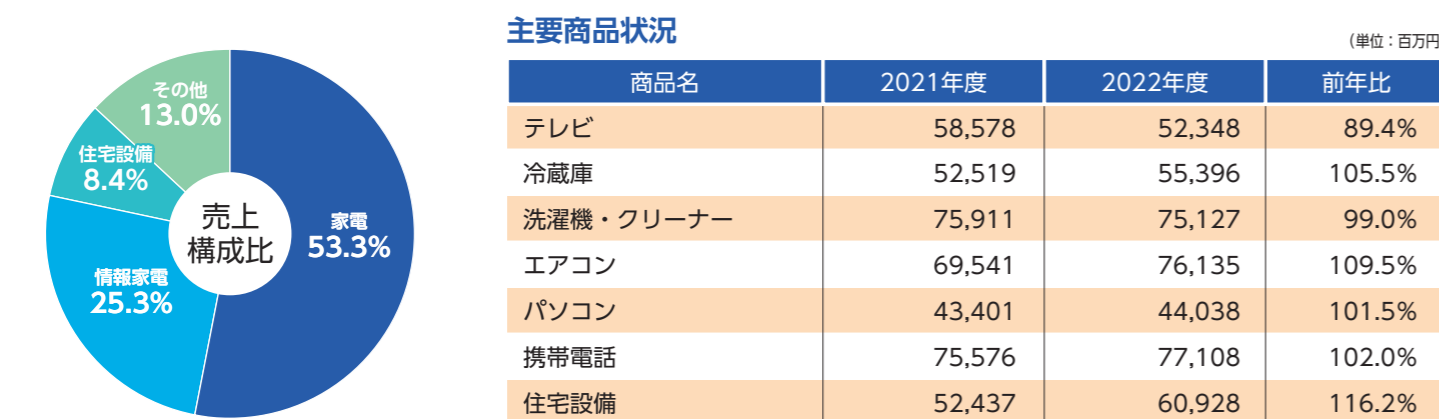
●連結貸借対照表



●連結キャッシュ・フロー計算書

	2021年度	2022年度
営業活動によるキャッシュ・フロー	10,576	12,139
投資活動によるキャッシュ・フロー	△10,518	△8,336
財務活動によるキャッシュ・フロー	△13,245	△20,452
現金及び現金同等物の増減額	△13,187	△16,649
現金及び現金同等物の期首残高	43,072	29,885
現金及び現金同等物の期末残高	29,885	13,235

●商品別概況 2022年4月～2023年3月



TOPICS 1 出店状況

新規出店店舗数 **26店舗** (直営店: 5店舗, フランチャイズ店: 21店舗)  
 総店舗数 (2023年3月31日現在) **1,208店舗** (直営店: 450店舗, フランチャイズ店: 758店舗)

出店月	区分	店名	所在地
4月	新設	ホームズ川崎大師店	川崎市川崎区
4月	新設	オアシスタウン吹田SST店	大阪府吹田市
4月	新設	ダイナシティ小田原店	神奈川県小田原市
4月	新設	ルビットタウン刈谷店	愛知県刈谷市
5月	建替	100満ボルト金沢高柳店	石川県金沢市
6月	移転	トキハ別府店	大分県別府市
6月	移転	アクロスプラザ三原店	広島県三原市
12月	新設	瀬谷店	横浜市瀬谷区

TOPICS 2 店舗ピックアップ エディオン瀬谷店



2022年12月2日(金)、横浜市瀬谷区の複合商業施設「DPR プラザ瀬谷」の2階に「エディオン瀬谷店」をオープンいたしました。話題の最新家電やアップル製品、冷蔵庫、洗濯機、エアコンなどの家電製品をはじめ、リフォームや太陽光発電システム、お子様に人気のおもちゃやTVゲームもあり、お子様から大人まで楽しみながらお買い物ができます。各コーナーに設置されたモニターでは、商品の選び方や使い方提案の動画を映すなど、デジタルを活用した最新の店作りを体験していただけます。また、店内にロボットプログラミング教室「ロボ団」を併設しており、ロボットプログラミングを通じて、これからの社会で活躍できる人材の育成に貢献してまいります。ご来店いただいたお客様へ親切丁寧な接客を通じて、未長くご支持いただけるよう取り組んでまいります。

所在地: 神奈川県横浜市瀬谷区下瀬谷2-9-3 DPRプラザ瀬谷2階  
 電話番号: 045-300-1131  
 売場面積: 2,297㎡ (約693坪)

TOPICS 3 ピックアップニュース

**エディオン × ニトリとの業務提携**  
 株式会社ニトリホールディングスとの協業として、2022年10月22日(土)より、エディオン倉敷本店に「エディオン × ニトリ」コラボブースを開店いたしました。家電と親和性の高い家具・インテリア商品を合わせてご体感いただける売場を設け、快適な生活空間をご提案しております。今後もエディオンの大型店舗を中心に、コラボブースの展開を順次拡大していく予定です。また、エディオングループ営業店舗全店(エディオン・100満ボルト)にて、ニトリのキッチンボードやインテリアパックの一部商品の取り扱いを開始いたしました。これからも、両社の経営資源やノウハウを相互活用し、新たな価値創造のための取り組みを継続してまいります。



倉敷本店(ニトリコラボブース) 豊中店(ニトリキッチンボード展示)

TOPICS 4 スポーツ部の活躍

**エディオン女子陸上競技部・アーチェリー部の活躍**  
 エディオン女子陸上競技部は、昨年11月に宮城県仙台市で開催された女子駅伝日本一を決める「第42回全日本実業団対抗女子駅伝競走大会(クイーンズ駅伝)」で、19年ぶりの入賞を果たし、見事4位入賞の成績をおさめました。また、今年2月に開催された「第106回日本陸上競技選手権大会・20km競歩」では、藤井菜々子選手が出場し、2年ぶり2度目の優勝を果たし、今年8月にハンガリー・ブタペストで開催される「第19回世界陸上競技選手権大会」に日本代表として選出されました。世界陸上への出場は、2019年ドーハ大会、2022年オレゴン大会に続き、3大会連続の出場です。このほか、エディオンアーチェリー部の河田悠希選手が、今年4月から開催されているワールドカップへ出場しました。



矢田みくに選手 藤井菜々子選手 河田悠希選手